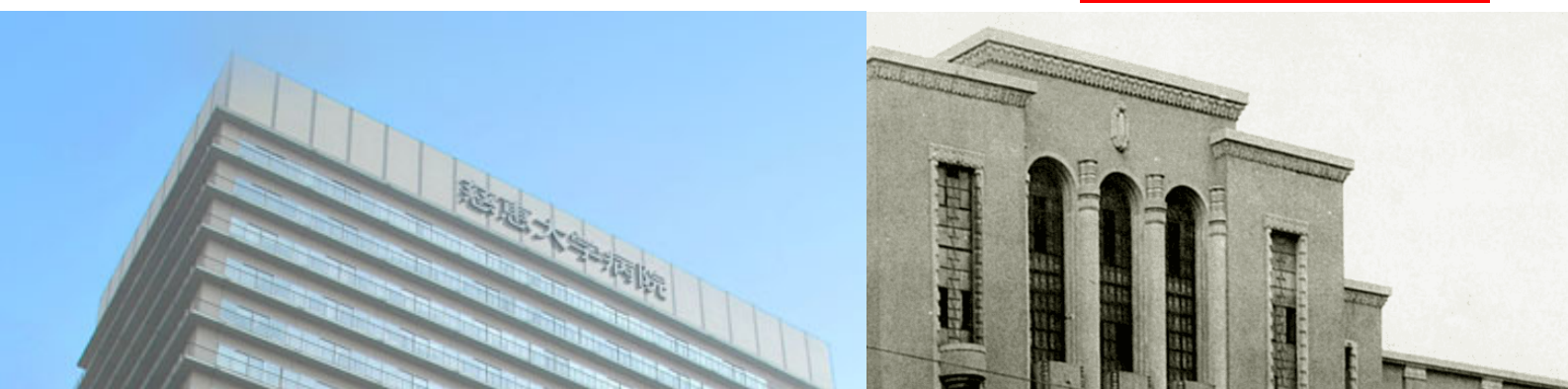


慈恵医大外科サブスペ連動型 専門医研修プログラム(心臓外科)



我々は、常に学び、最新で最適な外科医療を提供し、
未知の領域に挑み続けることにより、
日本一の医療を目指します。



2020年5月18日作成 第2-1版

東京慈恵会医科大学外科研修プログラム管理委員会編

※冊子内のリンク等の機能をより有効に活用いただく為、電子媒体のままweb環境でご使用いただくことを推奨します。



心臓外科

心臓外科診療部長から専攻医へのメッセージ

～日本で最も伝統ある教室で最新の心臓外科治療を～

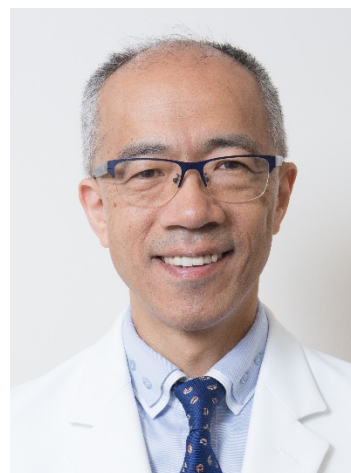
当講座は大学病院における心臓外科という診療科として日本で最も長い歴史を誇り、平成30年6月に私國原が第四代主任教授を拝命、就任し、最新の心臓外科治療を実践しております。

先天性心疾患においては豊富な症例数を誇る関連病院と連携して十分な臨床トレーニングを積めるだけでなく、心筋保護や刺激伝導系に関する基礎的研究にも従事することができます。

後天性心疾患においては弁膜症疾患に積極的に取り組んでおり、とりわけ私がドイツで習得した大動脈弁形成術という最先端の治療を間近で学ぶことができます。冠動脈バイパス術はオン・オフポンプにこだわらず、動脈グラフトを多用した完全血行再建を目指しています。また急性大動脈スーパーネットワーク支援施設として急性解離の外科治療も広く受け入れています。

スタッフの多くがアメリカ・ドイツでの経験を有しており、海外留学のチャンスはかなり高い医局だと自負しています。また、早稲田大学先端生命医科学センター（TWIns）やSPring-8（大型放射光施設）と連携し最先端の研究にも携わることができます。

「心臓」に少しでも興味があり、大変だけれどもやりがいのある仕事を目指す志の高い専攻医の皆さんを広く受け入れております。



心臓外科学講座 主任教授 診療部長 國原 孝



研修プログラムの施設群(以下の表は当院専門医外科研修プログラムより一部抜粋)

	名 称	都道府県	1 消化器外科	2 心臓・血管外科	3 呼吸器外科	4 小児外科	5 乳腺・甲状腺・内分泌外科	6 その他の外科	連携施設担当者
0	東京慈恵会医科大学附属病院	東京都	1	2	3	4	5	6	國原 孝
3	東京慈恵会医科大学附属 柏病院	千葉県	1	2	3	4	5	6	長沼宏邦
4	富士市立中央病院	静岡県	1	2	3		5	6	田口真吾
29	埼玉県立循環器・呼吸器病センター	埼玉県		2					織井恒安
31	JA長野厚生連 佐久総合病院 佐久医療センター	長野県	1	2	3	4	5	6	白鳥一明
32	埼玉県立小児医療センター 心臓血管外科	埼玉県		2					野村耕司
33	公益財団法人心臓血管研究所付属病院	東京都		2					松濱 稔
34	公益財団法人日本心臓血圧研究振興会附属 榊原記念病院	東京都		2					新本春夫
39	社会医療法人財団石心会 川崎幸病院	神奈川県		2					高梨秀一郎

※連携施設担当者は、専門医外科研修プログラムとは異なり心臓外科の担当者を記載。

各診療部におけるサブスペシャリティ外科専門医と連動した年次毎の専門研修計画

習得すべき専門知識や技能は専攻医研修マニュアルを参照してください。

専門研修1年目では、基本的診療能力および外科基本的知識と技能の習得を目標とします。専攻医は定期的開催されるカンファレンスや症例検討会、抄読会、院内主催のセミナーの参加、e-learningや書籍や論文などの通読、日本外科学会が用意しているビデオライブラリーなどを通して自らも専門知識・技能の習得を図ります。

専門研修2年目では、基本的診療能力の向上に加えて、外科基本的知識・技能を実際の診断・治療へ応用する力量を養うことを目標とします。専攻医はさらに学会・研究会への参加などを通して専門知識・技能の習得を図ります。

専門研修3年目では、チーム医療において責任を持って診療にあたり、後進の指導にも参画し、リーダーシップを発揮して、外科の実践的知識・技能の習得により様々な外科疾患へ対応する力量を養うことを目標とします。カリキュラムを習得したと認められる専攻医は、積極的にサブスペシャリティ領域専門医取得に向けた技能研修へ進みます。

心臓外科コース

・心臓外科（心臓外科学講座）の一例

外科専門研修プログラム

専門研修1年次

専門研修2年次

専門研修3年次

心臓外科 連携施設/大学

一般外科(連携施設)

心臓外科

連携施設/大学

心臓血管外科専門医修練カリキュラム

※ 一般外科研修は専門研修1年目から3年目の間で個々の必要に応じて行います。

心臓外科週間研修計画

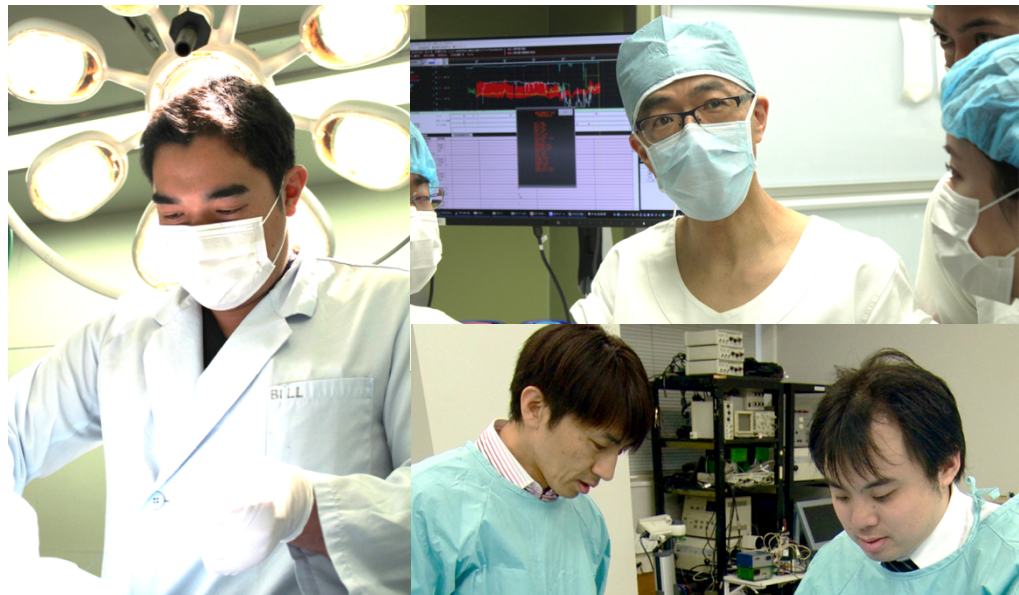
		月	火	水	木	金	土	日
7:15-8:00	心臓外科M&Mカンファレンス *最終週				○*			
前月の全手術症例について、手術・術後経過を心臓外科、循環器内科、麻酔科、集中治療部医師、臨床工学部と共に共有しています。手術を中心として継続的な診療の質改善への取り組み方を学ぶことができます。								
8:00-9:00	心臓外科手術症例カンファレンス	○						
1週間の全手術症例について、画像診断、選択術式など、心臓外科、臨床工学部による治療方針の最終確認をしています。								
8:00-9:00	心臓外科手術症例カンファレンス				○			
翌週の全手術症例について、心エコー、心臓・冠動脈を含む全身CT、カテーテル検査などの画像をもとに、循環器内科、麻酔科、臨床工学部による治療方針の検討をしています。さらに紹介医の意向を最終確認し、ガイドラインに基づいたうえで、最適な術式選択を学ぶことができます。								
8:00-9:00	小児循環器・小児心臓外科カンファレンス			○				
先天性心疾患の画像診断や手術の適応・時期・術式選択など治療方針について学ぶことができます								
9:00-12:30	外来業務	○	○	○	○	○		
初診患者を含め、外来での診察や術前・長期遠隔期までを含めた術後の治療・経過観察計画のたて方を学ぶことができます。								
9:00-17:00	病棟業務	○	○	○	○	○	○	
病棟回診、処置を行います。ICU入室中の患者さんを含めた周術期の病棟管理の実際を身につけることができます。								
9:00-	手術	○	○	○	○	○		
主な定時手術日は、成人心臓外科：月、火、木、金、小児心臓外科：水、木曜となっています。								
9:10-11:30*	ICUカンファレンス *うち20-30分	○	○	○	○	○	○	
ICU入室中の全患者さんについて集中治療部医師、ICU看護師、ICU薬剤師、臨床工学技師と診断、手術、術後経過、当日の検査結果をもとに病態把握・治療方針を共有します。専門性に基づいたチームでの標準的な集中治療を身につけることができます。								
13:00-16:00	Wet lab(1回/月)				○			
豚の心臓を使用し上級医の指導の下、若手医師が技術を学ぶ場です。1)冠動脈バイパス術、2)生体弁、機械弁を用いた弁置換術、3)リングを用いた弁形成術、4)大動脈弁形成術、5)小児心臓外科手術等を練習します。また外科医が養わなければならない手先の感覚を豚の心臓を通して身につけることができます。								
17:00-18:00	SSIカンファレンス				○			

感染性心内膜炎、術後感染症症例などについて、感染症科、感染対策室スタッフとともに周術期予防投与の再検討や抗生剤治療期間、感染防御策など、より専門的な見地から治療方針を検討しています。最新のエビデンスに基づいた感染症治療・感染対策についての知識を身につけることができます。

18:00-19:00 TAVIカンファレンス

○

重度の大動脈弁狭窄症に対して循環器内科、血管外科と合同で行うカンファレンスで手術の適応・時期・術式選択など治療方針について学ぶことができます。



心臓外科スタッフから専攻医へのメッセージ

～心臓外科医への1歩を踏み出すのに不安な人へ～

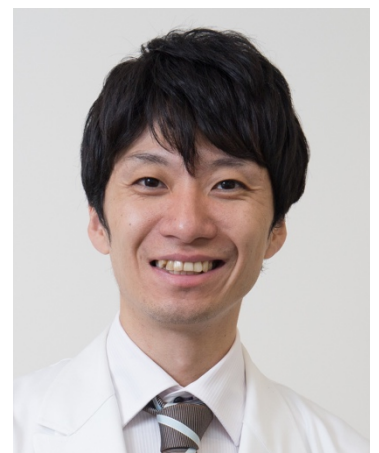
氏名：木南 寛造

卒業年：2011年 初期臨床研修：日本赤十字社医療センター

出身大学：東京慈恵会医科大学

サブスペシャリティ：心臓外科

大なり小なり心臓外科医を目指す時には不安があり、その原因は周りからのネガティブな意見など様々な理由があるでしょう。しかし人生は一度きり、医者としての人生も一度きりです。少しでも心臓外科に興味を持ってくれたあなたは心の奥底に患者の命を救いたい、社会に貢献したい情熱が眠っているはず。



心臓外科医を志したきっかけ

初めのきっかけは臨床実習中に見学した、開心術で心停止した心臓が再開する瞬間のドキドキ感です。そして医学生時代にUCLAで見学した小児心臓手術の格好良さでした。もともと小児医療に興味があり、小児心臓外科が自然歴では程なくして死に向かう子供の命を逆転サヨナラ満塁ホームランばりに自らの手で救い、人生の歓びを与えることが出来る。その他の診療科では到達できないような崇高なやりがいを感じたからです。

慈恵外科プログラムの魅力

慈恵医大に在籍する外科医はheartfulな人が多く、成長の過程でぶつかる様々な困難にも親身に相談に乗ってくれます。また様々なキャリアパスを歩んできた方々が在籍しており、私個人は米国での修練を計画していたので毎年参加させていただいた国際学会やtop surgeon達との会食は非常にexcitingでした。またキャリアの中でstep upに必要な研究・学会発表指導、執刀・助手の機会を多く得ることができます。外科専門医に必要な執刀経験は関連施設で3－6ヶ月で修了し、成人・小児・血管外科領域の手術を様々な施設で経験させていただき外科専門医を医師6年目、心臓血管外科専門医を医師8年目と最速で取得できました。この基礎を生かし医師9年目からアメリカ；サウスカロライナ病院でクリニカルフェロー研修を開始しています。また海外留学だけでなく当講座では様々なhigh volume centerと連携しており国内留学でのstep up、臨床大学院での学位取得など幅広いキャリアプランに対応しています。

これから外科を志す方へ

医師としての歓びは”患者を救うこと”だと思っています。ガイドラインが整備され、AIが開発される現代医療においてその歓びを真に体現出来るのは自らの手で患者を救う外科医ではないでしょうか。情熱を持った皆さんと共に働けることを楽しみにしています。

～independent surgeonを目指して～

氏名：石割 圭一

卒業年：2015年 初期臨床研修：東京慈恵会医科大学附属柏
病院

出身大学：東京慈恵会医科大学

サブスペシャリティ：心臓外科



外科医を志したきっかけ

高校生の時に部活動で足を骨折し、手術を経験しました。その時、患者さんの手術を受ける不安や恐怖心を知り、外科医という自らの技術で患者さんを助けられる職業に憧れ、医師を目指しました。また外科医の中でも、手術によって救命ができる、機能を再建できる、QOLを向上できる心臓外科医になりたいと思いました。

慈恵医大外科専門研修プログラムの魅力

国内でも有数のhigh volume centerへの研修も可能であることが、非常に魅力的であると思います。私自身は榊原記念病院、埼玉県立小児医療センターで研修し、2年間で500例以上の手術を経験しました。 independent surgeonを目指す上で最も大切なのは、mentorとの出会いだと思います。様々な施設へローテーションすることで、色々な外科医と出会い、一つの手術に対する理解が深まります。また海外留学や学位取得など、様々なキャリアプランにも柔軟に対応しています。

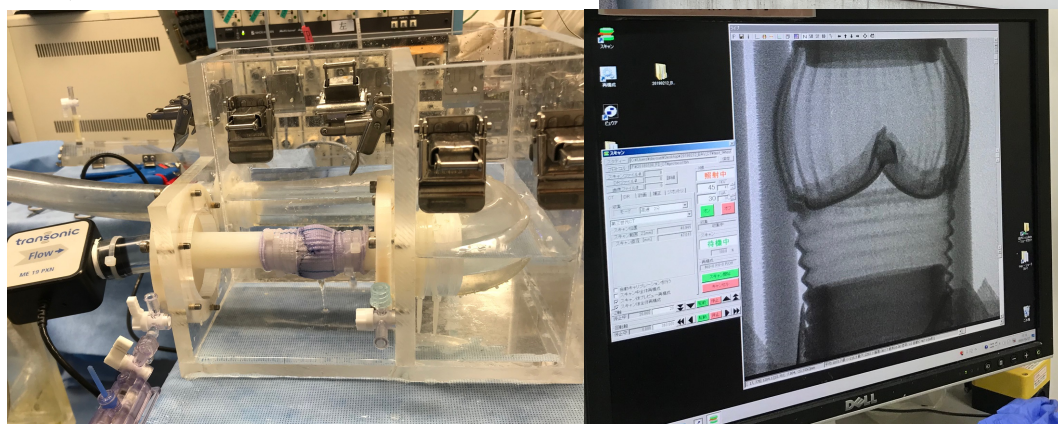
これから外科を志す人へ

どういう外科医になりたいですか？年間200人を20年間執刀し続けても、助けられる患者さんの数は4000人です。つまり一人の心臓外科医が執刀する患者さんの数は決して多くないです。ただし研究・教育をすることで、間接的に自分が関わる患者さんの数を無限に増やす可能性もあります。どのような外科医になりたいか、答えは十人十色ですが、全員に共通することは外科医としての寿命の砂時計は、医学生・研修医の時からすでに砂が落ち始めているということです。心臓外科でIndependent surgeonを目指すには、非常に厳しい修練が待っていますが、ぜひ一緒に切磋琢磨しましょう。

大学院連動について

専門研修期間中も大学院に進学することも可能です。

慈恵医大レジデントコースでは、臨床に従事しながら大学院生として外科および関連領域の研究を進める期間について、レジデント委員会にて承認をもって専門研修期間として算定することができます。ただし、研究専任となる基礎研究は6か月以内とします。（外科専門研修プログラム整備基準 5.11）



心臓外科の診療、研究活動についてさらに詳しい情報は[webサイト¹](https://shinzougeka.com/)にてご覧いただけます。

¹ 東京慈恵会医科大学 心臓外科学講座 <https://shinzougeka.com/>